

さめがわ

[広報]

PUBLIC RELATIONS SAMEGAWA



夏、始まる。

こどもセンタープール開き

さめがわ
JULY
2023
7

令和5年7月1日発行(毎月1日発行)
第831号(昭和27年9月創刊)

発行/福島県鮫川村 編集/鮫川村役場村づくり推進室
〒963-8401 福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿 39番地 5

ぼく・わたしの夢 [第81回] 鮫川小6年生

鈴木^{こうすけ}光祐さん

ぼくが中学生になってがんばりたいことは2つあります。1つ目は勉強です。中学校の勉強は小学校の勉強よりむずかしくなるので、小学校の勉強を完ぺきにできるようにしてから中学校に進学したいです。2つ目は部活動です。みんなといっしょに練習や大会を協力してがんばりたいです。そのためにケガをしないようにしたいです。

蛭田^{ゆうま}祐麻さん

ぼくが今がんばっていることは3つあります。1つ目は算数です。算数をできるようにして中学校でも数学をがんばりたいです。2つ目は文章をいっぱい書くことです。ぼくは文章を考えることがあまり得意ではないのでがんばりたいです。3つ目は読書です。ぼくは本を読むことがあまり好きではないので、いっぱい読んで本を好きになりたいです。

根本^{ゆう}悠桜さん

私の今年の目標はバスケットのサマーカップで県大会に出場することと、6年生として下級生にお手本を示すことです。そのためにバスケットはたくさん自主練習をしたり自分のプレーを振り返って次に生かしたいです。また下級生にお手本を示すために、マナーをしっかり守り、上級生としてはずかしくない態度で生活したいです。

ハッシュタグ
「#さめがわいいとこ」
を付けたインスタグラム投稿写真を紹介します

My favorite Snapshot in SAMEGAWA
みんなの写メがわ



投稿日 2023年6月10日
投稿者 usa.jum

今回は @usajumさんの投稿から紹介します。鮫川村のマジックアワーを捉えています。鉄塔と木々のシルエットがさらに良い雰囲気を感じ出していますね。

皆さんの素敵な写真を投稿しよう!!

SNSでも情報配信中
村公式アカウントはコチラ





facebook instagram line

編集後記

7月になりました。表紙の写真はこどもセンター園庭でのプール開きの様子です。思いのほか水が少なく、子どもたちは少しでも水を浴びようとした結果、背中全体で水を感じようとしたようです。大人になってもあるものの中で創意工夫できる人になって欲しいと思いながらシャッターを切った一瞬でした。(菊地)



なんでこんなことが起こったの？

制度上はマイナンバーカードと公金受取口座の名義は同じでなければなりません。しかし、システム上ではマイナンバーカードと口座の名義が照合できず、別名義でも登録ができる状態になっていました。

デジタル庁は2025年6月までに、双方の名義を照合できるようにシステムを改修する予定と発表しています。



マイナンバーカードの本人ではない
家族名義口座の紐づけが可能となっています。

公金受取口座の件についてはデジタル庁ホームページか
マイナンバー総合案内ダイヤルへお問い合わせください
☎0120-95-0178



デジタル庁
ホームページ

交付通知書をお持ちの人は早めにカードの受け取りを！

「交付通知書（はがきサイズ）」が届いている人は、早めにマイナンバーカードを受け取りに役場窓口までお越しください。

●カード受け取りに必要なモノ

▶交付通知書、本人確認書類（運転免許証など）、大文字英字・数字混合6～16文字の暗証番号（15歳以上）、数字4桁の暗証番号

※暗証番号はカード受け取りの際に設定しますので各自考えてください。

※マイナポイント第2弾の登録は令和5年9月末までが期限です。令和5年2月末までにカードを申請した人が対象ですので、マイナポイントの登録がまだの人をご確認ください。

問 村住民福祉課住民係 ☎49-3112（交付窓口、マイナンバーカードに関すること）

問 村づくり推進室 ☎57-6332（マイナポイントに関すること）

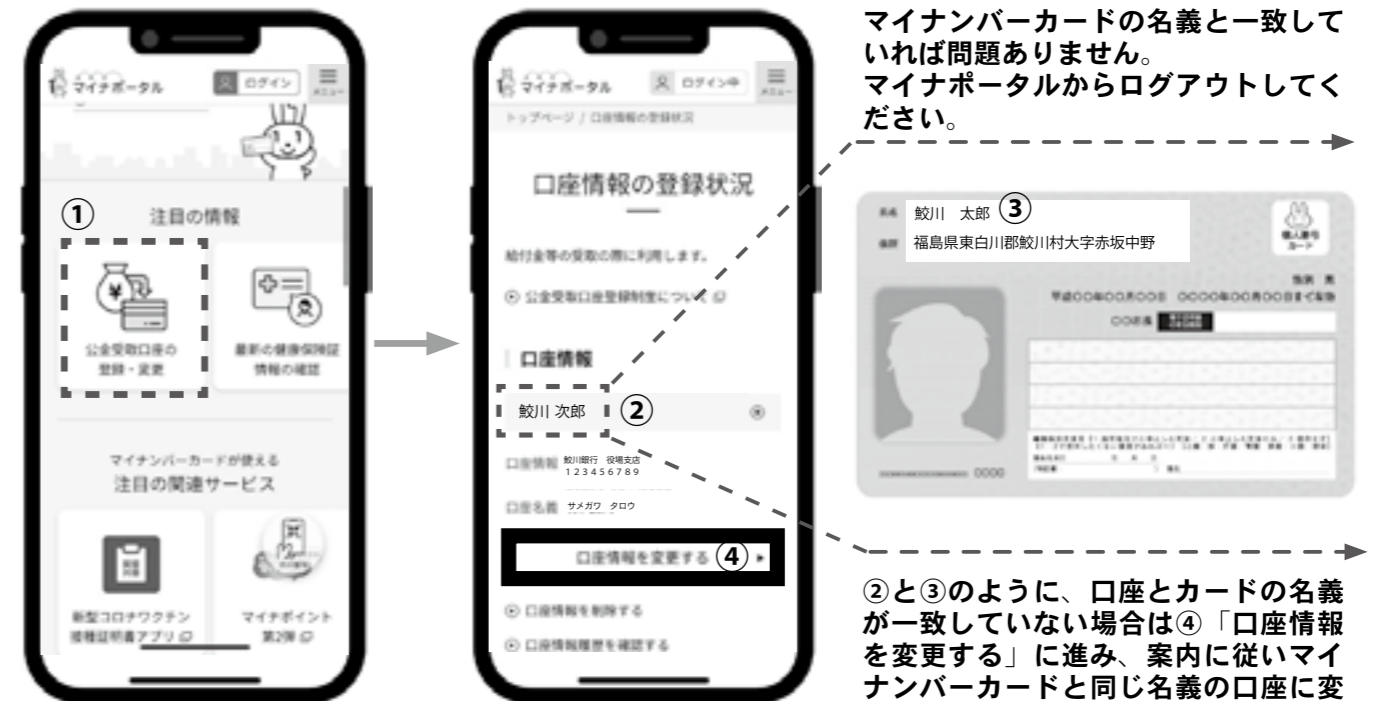
マイナポータルで 公金受取口座の確認ができます

現在、マイナンバーカードの名義と公金受取口座の名義が一致しない事例が全国で約13万件（登録件数の約0.2%）発生しております（6月7日現在）。

これは、家族間で同じ口座を重複して登録していることが原因です。公金受取口座はマイナンバーカード本人の名義の口座でないと、今後の手続きなどで使うことができません。心当たりのある人は、マイナポータル上で確認をお願いします。

なお、デジタル庁からも、該当者に随時マイナポータル上にお知らせが届く予定です。

マイナポータルで公金受取口座の確認方法



マイナンバーカードの名義と一致していれば問題ありません。マイナポータルからログアウトしてください。

マイナポータルにログイン後に①「公金受取口座の登録・変更」に進んでください。

②口座情報の名前と自分のマイナンバーカードの名前が一致しているか確認できます。

②と③のように、口座とカードの名義が一致していない場合は④「口座情報を変更する」に進み、案内に従いマイナンバーカードと同じ名義の口座に変更してください。

※公金受取口座を変更してもマイナポイントに影響はありません。

こころ豊かな生活の実現

国では“全国どこでも誰もが便利で快適に暮らせる社会”を目指す「デジタル田園都市国家構想」を令和5年1月に示しました。

村では、これまでも国の総合戦略（国家構想）を捉えながら、村の現状を考えた計画（地方版総合戦略）を作っており、今回新しく総合戦略が示されたことで新たな総合戦略の策定に向けて動き出しました。



令和5年度開催の地域懇談会の様子

地域懇談会でこんな質問ありました！（一部抜粋）

Q デマンド交通を早く実施して欲しいです。免許返納した人もいますので実現したらとても嬉しい。

Q 10年後～20年後を見据えて何をしていくべきでしょうか？

Q ふるさと納税は、モノより体験に魅力を感じる人が多いようなので、村でも返礼品を体験型にしてはどうでしょうか？

Q 村内全域で過疎化が進んでいるが、これをどう考えていますか？

Q 中心地活性化についてどのように考えていますか？

5月中には村内7会場で「地域懇談会」が開催され、計120名以上の村民が参加しました。懇談会の中で出た質問と回答は6月15日に全戸に配布した「地域懇談会でこんな質問ありました」のとおりです。改めて質問の内容を見ると、現状への疑問や要望があるのはもちろんですが、村の将来に向けた質問が多く寄せられており、多くの村民が一人ひとりの“鮫川村のありたい姿”を考えていることが垣間見えました。

村の総合戦略を決めていく中で、こうした村民の考えを反映させていく必要があり、総合戦略策定スケジュールでは、村民が参加する懇談会も予定されています。

一人ひとりの“鮫川村のありたい姿”をみんなで話し合いましょう。

令和5年6月2日の第1回第3期鮫川村デジタル田園都市構想総合戦略計画策定委員会では、計画の目的や、策定に向けてのスケジュールを確認し、策定委員一人ひとりの“鮫川村のありたい姿”を共有しました。

第2回は20日に開催され、事業分野ごとのグループに分かれてのワークショップを実施しました。



第1回第3期鮫川村デジタル田園都市構想総合戦略策定委員会

【ありたい姿】

総合戦略7つの方向性

デジタル基盤の整備

デジタル人材の育成

誰一人取り残されない取組

地方に仕事をつくる

人の流れをつくる

結婚・出産・子育ての環境をつくる

魅力的な地域をつくる

5月

6月

地震に備えて耐震診断しませんか

木造住宅耐震診断者を派遣

村では、地震による住宅被害を未然に防止し、生活の安全性の確保・向上を図るため木造住宅診断者派遣事業を実施しています。大地震に備えて、木造住宅の耐震診断をしたい人は申し込んでください。

守られます。

その他 診断で住宅の耐震性が足りない、または住宅倒壊の恐れがあるなどの判定を受けた場合、改修工事などを実施し、住宅の安全確保に努めましょう。

■村地域整備課建設係
☎49-3114

対象家屋 ①②③すべてに該当する家屋：①所有者が自ら居住する住宅②昭和56年5月31日以前に建てられた住宅③在来軸組工法、伝統的工法、枠組工法などによる木造3階建て以下の住宅
募集戸数 1戸
個人負担 6,000円/戸
申込方法 村地域整備課に備え付けの申込書に必要事項を記入して申し込んでください。
期限申込 令和5年8月31日(木)
決定方法 申込み後、決定通知が郵送されます。申込多数のときは村防災計画による緊急輸送路沿線などの住宅を優先します。
診断結果 住宅の所有者に診断結果が通知され、村に対しても同じ通知がきます。※個人情報保護



令和4年度農作物などの放射性セシウム測定結果

すべて基準値を下回る

村内で栽培・採取された農作物などの放射性セシウム測定結果を公表します。結果はあくまでも参考値ですので、目安としてご覧ください。

また、村では放射性物質の測定を引き続き行っておりますのでご利用ください。

■村農林商工課 ☎49-3113

野菜・いも類・豆類など	検査総数	475
	50Bq/kg 以上	0
キウイ・栗・ゆずなど	検査総数	33
	50Bq/kg 以上	0
せり・たけのこ・しいたけなど	検査総数	40
	50Bq/kg 以上	0
凍み餅・芋がら・干し柿など	検査総数	36
	50Bq/kg 以上	0
イノシシ	検査総数	検査申込み無し
	50Bq/kg 以上	
計		584

こまめな水分補給と暑さを避ける行動を心がけて熱中症に警戒してください

今夏は、「熱中症警戒アラート」を確認して熱中症にならないために気をつけましょう。熱中症警戒アラートは、熱中症の危険性が高い地域をお知らせしてくれる環境省のサービスです。メールを登録すると、自分の住んでいる地域の熱中症情報が自動で配信されます。ぜひ登録ください。

熱中症ってなに？

体内の水分や塩分のバランスが崩れたり、体温の調節ができなくなり、体温の上昇やけいれん、頭痛などの症状がでて、最悪の場合死に至ります。

熱中症を予防するための行動とは？

こまめな水分補給



●のどが渇く前に飲む

食事以外に1日あたり1.2ℓ飲みましょう。特に起床時と入浴前後は意識して水分補給を。

●水か麦茶がオススメ

スポーツドリンクを1.2ℓ飲むと砂糖を75g(500mlあたり30g)摂取してしまいます。成人1日当たりの砂糖摂取量の目安は20gです。

※大量に汗をかいたあとは、水や麦茶の他に塩飴を食べることがオススメです。



暑さを避ける



●日よけを意識

暑い時間帯は無理をして外に出ず、外に出る場合は日傘や帽子を使いましょう。

●エアコンや扇風機を積極的に使う

エアコンや扇風機を使って涼しい環境にしましょう。28度を超えると熱中症の危険性が高まります。保冷剤を体にあてることも効果的です。



高齢者は暑さや水分不足に対する認識能力が低下しているため、熱中症の危険性が高くなります。子どもも体温調節の力が十分でない場合が多いです。地域の中で暑い日に「いつもと様子が違うな」と感じる人を見かけたら声かけをお願いします。



←熱中症警戒アラートはこちらのQRコードからアクセスできます。



花苗を植える鮫小6年生たち

花を植え、心を育てる

人権の花運動で鮫川小6年生が花植え

6月8日に村人権擁護委員が「人権の花運動」の一環で鮫川小学校にインパチェンスの花苗を贈りました。この運動は法務省が昭和57年から実施している活動で、命の大切さや、思いやりの心を育むことを目的としています。花苗を植え終わった後に、6年生の鈴木洸祐さんが「ありがとうございました。大切に育てて立派な花を咲かせます」と委員のみなさんへお礼の言葉を述べました。

4年ぶりの大行進

村内で交通安全パレード

5月26日に村交通対策協議会と棚倉地区交通安全協会鮫川支部主催の交通安全パレードが4年ぶりに行われました。鮫小の子どもたちによる鼓笛隊が「上を向いて歩こう」を演奏しながら、鮫川運送(株)ガソリンスタンドから鮫川小までの約2キロを行進しました。沿道にはたくさんの村民や保護者が押し寄せ、子どもたちに声援を送っていました。



鼓笛隊の子どもたち



講師の吉田さんから説明をうける参加者

村の魅力を発信

#インスタでさめがわ応援隊

6月10日に館山公園でインスタでさめがわ応援隊の講座が行われました。講座は3年目、村の何気ない日常や魅力を村民一人ひとりが村外に発信し、改めて村の魅力に気付くことを目的に開催されています。講師は吉田写真館の吉田智一さん(古殿町)です。今回は館山公園の景色や草花を被写体に撮影を行いました。参加者は撮影のコツを吉田さんから教えてもらいながら夢中でシャッターを切っていました。「#インスタでさめがわ応援隊」で検索!



笑顔で種まきをする子どもたち

たくさん収穫できるかな?

鮫川小3年生が大豆の種まき

6月8日に鮫川小学校体育館裏にある畑に、鮫川小3年生が大豆の種まきを行いました。大豆の種まきは村の「ふるさとキャリア教育」の一環で、村を知り、地域に対する誇りを育むことを目的としています。種まきの指導者として、長年に渡り農業に従事し、大豆の事に詳しい松本哲明(二反田)さんを迎えました。松本さんの指導のもと、畑に一列に並んだ子どもたちは、笑顔で大豆をまいていました。



3世代でゴールする清水さん

青空の下でゴール

さわやか高原ロードレース大会

6月18日に鹿角平観光牧場でさわやか高原ロードレース大会が開催されました。梅雨の晴れ間でランニング日和となり、村内外からの多くの参加者が汗を流しました。親子での参加が12組と多く、清水さん家は3世代で参加し、素敵な家族の繋がりをを感じるゴールとなりました。



小学生も元気にスタート



訓練に臨む消防団員のみなさん

地域防災のために

鮫川村消防団新入団員規律訓練

6月4日に青少年広場で消防資機材取扱い講習会並びに新入団員規律訓練が開催されました。訓練の始まりに渡邊団長から「基本となる訓練です。しっかり覚えて復習をしてください」とあいさつがありました。今回参加したのは団員約130人。新入団員として、新しく入団した2年目までの地域活動への意欲を表してくれた団員8名が参加しました。まだ慣れない様子の新入団員に、敬礼やホースの投げ方を先輩団員が丁寧に指導しました。

循環型社会への提言

東京農大生の卒業論文発表会

6月13日に村役場正庁で東京農業大学地域環境学部大学院修士1年生の荻津晴也さんが卒業論文を発表しました。荻津さんは大学1年生の頃から鮫川村を訪れ、地域資源が村内で循環する村のバイオマスヴィレッジ構想を調査研究し卒業論文にまとめました。論文を書くにあたり全村民へのアンケートを実施するなど、非常に丁寧に作り込まれた論文となっています。「次は修士論文の中でさらに詳しく調査を進めたい」と意気込みを見せています。参加者からは、村の施策への活用にも大きな期待が寄せられました。



卒論を発表する荻津さん

Book

図書館の缶詰

図書館からおすすめの本をご紹介します
鮫川村図書館 ☎ 29-1150

エールは消えない

志村季世恵、婦人之友社



出産・育児に悩みを持つ方や末期がんを患う方などのメンタルサポートをしている著者。

その著者が、これまでに出会ったいのちをめぐる5つの物語が描かれています。生きることは、...。人と人の別れをみてきた著者のエッセイ集です。

なぜ僕は働くのか

池上彰、学研プラス



「働き方改革」「ワークバランス」など「働く」ことについての関心が高まっています。

将来、働く子どもたちに「働く」とは、どういうことなのか？を、考えてもらおうと願って作られた一冊です。大人でも仕事の不満、不安を持っている人もいると思います。この本は、中学生、高校生だけでなく、私たち大人も「働く」ということを考えさせられます。

第3土曜日は
家族一緒に読書の日
←新着図書はコチラ



トレーニングセンター夜間プール 7月21日から利用開始

7月21日（金）からトレーニングセンター夜間プールが始まります。日中利用できない人、お仕事終わりにリフレッシュしたい人もぜひご利用ください。

日時 令和5年7月21日（金）～令和5年8月20日（日）まで

利用時間 19時～20時50分

休館日 毎週月曜日・祝日及び8月11日～15日の夜間



係員の指示に従い、プール使用上の注意を守り、ケガのないように向けた視点から感染拡大防止の対応にご協力をお願いします。夏休みはたくさん体を動かして元気に過ごしましょう！



さめがわスポーツクラブ
クラブマネージャー
阿久津光市さん

広報さめがわではみなさんの俳句・川柳・短歌などの作品を募集しています。掲載の相談は村づくり推進室広報担当まで。
村づくり推進室 ☎ 57-6332

関根キヌ子
長年の夫の願いの北海道株のチラシを
夫婦で見入る
赤坂 和子
ふるさとおそつた地震震度強安否確
かめ実家に電話す
藤田智枝子
夕暮れにねぐらに帰る夫婦鳴笛の空に染
まる山なみ
矢吹 一二

昭和43年に高校を卒業して鮫川を離れ、学生時代の長期休暇以外は鮫川に戻らずに33年間県外での生活でした。
現役時代は単身赴任が多く、家族との同居生活も現役時代の半分程度でした。
子どもたちの進学を機に家内は親（義父母）との同居を決め、私より早く（10年ほど）鮫川に戻っていたので、親の介護の心配もなく安心しました。家内も関西の生活が長かったため、帰ってからの生活は途方に暮れたこともあっただろうが、愚痴も言わずに頑張ってくれました。
（感謝）
私が鮫川に戻ったときは浦島太郎

村民【随想】リレー — (299)

大池 敏夫さん

鮫川に戻って18年

状態で、妻におんぶに抱っこでした。
定年前の5年間は勤務先がいわき市に変わり、自宅からの通勤でしたが、村内の事は家内任せでした。定年後、13年鮫川で生活してましたが、村内の事は皆自分かかります。自分の趣味であるゴルフなどを楽しみながら、自分なりに努力し、村内の事を覚えつつ、残りの人生を家内と共に故郷鮫川で送っていきます。
次号は、五十嵐伸一郎さん（新宿）にバトンタッチ！

俳句

平凡と言う幸せや百合の花
中井 恒峯
木の芽風羅漢五百体の静か
渡辺 家造
台風過光りの中に緑増し
山本 恵子
新品の杖の感触青田道
服部 啓一
傾斜地に刈り残されしあざみ咲く
鈴木 米子
雨雲へ届け号砲児らのため
斎須 信子
あやめ咲き一人じめしている散歩道
北條 素人坂

短歌

うぐいすに雉子が合せるアカペラか新緑の山に呑み込まれゆく
鈴木イミ子
軒下に白と光る蜘蛛の網を払おうと見上げればしみとれる
須藤 幸子
朝夕に離れ住む息子が田水見に来てはやさしきことばかりゆく

情報BOX

暮らしに役立つ身近な情報をピックアップ!

鮫川村役場

(代表・総務課) ☎ 0247-49-3111

FAX 0247-49-2651



災害時対応電話

☎ 49-3302・☎ 49-3303

■開庁時間 平日 8時30分～17時15分

住民票や所得証明書などをお求めで、業務時間内の来庁が難しい人は、事前に電話をいただければ時間外でも対応が可能です。土日祝日の交付はできませんのでご了承ください。

■ふるさと納税・寄付 [5月受理分]
※村社会福祉協議会への寄付は除く



・ふるさと納税 … 22件
ふるさと納税サイトはこちらのQRコードからご確認ください↑

■今月の納税

- ・国民健康保険税第2期【納期限：7月31日】
- ・介護保険料第2期【納期限：7月31日】
- ・固定資産税第2期【納期限：7月31日】

■6月号の訂正とお詫び

カラーページ裏面の「みんなの夢」コーナーで鮫小6年生の名前に誤りがありました。訂正いたします。申し訳ありませんでした。

誤▶中川西悠 → 正▶中川西陽悠

災害に備えよう、「マイ避難」

災害から命を守るため、日頃から一人ひとりが適切な避難行動について考え、備えること＝「マイ避難」について、日頃から考えておくことが大切です。住まいや勤め先の市町村が作成するハザードマップで自宅や職場の災害リスク、避難場所を把握し、災害時の避難行動を確認しましょう。また、それぞれの家族構成、自宅や職場の災害リスクにより避難行動は異なるので、自身の状況にあった「マイ避難シート」を作成し、災害に備えましょう。

☎ 県庁危機管理課 ☎ 024-521-8651

令和6年度鮫川村職員採用候補者試験（一般事務）

村では一般事務（社会人経験者）の令和6年度鮫川村職員採用候補者試験を行います。

採用予定人数

一般事務（社会人）若干名

試験職種・第1次試験▶職務基礎力試験 / 職場適応性検査

・第2次試験▶個別面接 / 小論文

第1次試験日 9月17日（日）

受付 9時～9時30分

試験会場 福島県自治会館

合格発表等 10月下旬頃に役場掲示板に合格者の受験番号を掲示するほか、受験者全員に個別に通知します。また、第1次試験合格者に対して第2次試験の日程を通知します。

申込用紙の請求 申込用紙は、役場総務課で交付します。郵便で請求する場合は、封筒の表に「資格免許試験申込用紙請求」と記載し、120円分の切手を貼った自分宛での返信用封筒（角型2号）を必ず同封してください。

その他 申し込み方法等の詳細は、下記QRコードの村ホームページに掲載していますのでご覧ください。



☎ 村総務課総務係

☎ 49-3111

小型有害鳥獣に注意

ハクビシンやアライグマなどの小型有害鳥獣は、果菜類やいも類などの農作物に深刻な被害を及ぼし、村内でも被害が確認されています。

特にアライグマは特定外来生物であり、気性が荒く、攻撃性が高い生き物であり、日本国内において絶滅を前提に駆除活動が進んでいます。アライグマに限らず、人にも感染するウイルスを持つ有害鳥獣もいることから、万が一見かけても近づかず触らないようにしましょう。

☎ 村農林商工課農林畜産係 ☎ 49-3113

新型コロナウイルス感染症の後遺症

後遺症の代表的な症状は、咳や息切れなどの呼吸器症状、疲労感・倦怠感などの全身症状、記憶障がい、抑うつ、睡眠障害、嗅覚・味覚障害など様々です。

症状は時間の経過とともに大半は改善していますが、一部の症状が長引く場合があります。県では、後遺症患者の皆さまが、身近な医療機関で相談・受診ができるように体制を整えています。詳しくは県ホームページをご覧ください。

〈県南地方の受診機関〉

医療法人千葉医院（0248-24-2080@白河市） / くにい増見クリニック（0248-46-2258@白河市） / 医療法人社団恵周会白河病院（0248-23-2700@白河市） / かねこクリニック（0248-24-3111@西郷村） / 西白河病院（0248-42-3711@矢吹町） / 木村医院（0247-46-3528@矢祭町）

☎ 福島県保健福祉部

医療対策班医療体制企画チーム

☎ 024-521-8681



ねんきんネットでいつでも確認

「ねんきんネット」を利用するとパソコンやスマートフォンから自身の年金に関する情報をいつでも確認できます。

利用できるサービス 自身の年金記録の確認 / 将来の年金見込み額の試算 / 電子版「年金定期便」の確認 / 各種届書の作成・印刷など

※日本年金機構のホームページまたはマイナポータルから利用登録すれば、すぐにサービスを利用できます。詳しくは日本年金機構ホームページをご覧ください。



警察官A・B採用候補者試験

警察官A（大学卒程度）

受験資格 平成2年4月2日以降に生まれた人で、大学を卒業した人または令和6年3月末日までに大学を卒業する見込みの人

受付期間 7月24日（月）～8月18日（金）

第1次試験 9月17日（日）

第1次試験合格発表 10月3日（火）

第2次試験日 10月22日（日）～27日（金）

最終合格発表 11月30日（水）

警察官B（高校卒程度）

受験資格 平成2年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた人

※大学を卒業した人または、令和6年3月末日までに大学を卒業する見込みのある人は除く

受付期間 7月24日（月）～8月18日（金）

第1次試験日 9月17日（日）

第1次試験合格発表 10月3日（火）

第2次試験日 10月22日（日）～10月25日（水）

最終合格発表 11月30日（水）

☎ 採用フリーダイヤル

☎ 0120-276-314



暮らしのカレンダー

7/1 土	
2 日	第1日曜日は環境美化の日 つちやクリニック ☎43-2250
3 月	
4 火	
5 水	健蛟運動教室
6 木	
7 金	
8 土	
9 日	東館診療所 ☎46-2312
10 月	お母さんの口腔健康相談 3か月児健康診査
11 火	
12 水	
13 木	
14 金	
15 土	
16 日	和田医院 ☎33-2012
17 月	海の日 大木医院 ☎33-2424
18 火	住民総合健診
19 水	住民総合健診 心配ごと相談
20 木	住民総合健診 / 終業式 住民総合健診 お泊り保育
21 金	
22 土	
23 日	深谷クリニック ☎33-3223
24 月	住民総合健診
25 火	
26 水	やまぶきの会 健蛟運動教室
27 木	
28 金	
29 土	
30 日	車田病院 ☎43-1019
8/1 月	
8/2 火	
8/3 水	

戸籍の窓 ※5月届け出分・敬称略

お誕生 今月のお誕生はありませんでした。

おく
やみ 住所氏名月日年齢
丸谷地吉成トミ子 5.23 89歳
大平本多キミ子 5.27 89歳

人の
動き 人口 2,975人 (-7)
男 1,525人 (-1)
女 1,450人 (-6)
世帯 1,057戸 (0)
6/1現在 ()は前月比

診療所送迎車運行日 ※予約は前日まで

曜日	月	火	水	木	金
地区	赤坂中野 赤坂東野・ 石井草	赤坂西野 西山	全村	青生野	富田 渡瀬

問 村国保診療所 ☎49-2028

NOTE

毎月8日は歯の日です
防災無線で虫歯予防を呼びかけます



7月の担当は—
こどもセンターの5歳児です。
緑川遥馬さん 鏑木皓太さん 大沼奨さん
芳賀凜さん 小松蒼空さん 関根庵士さん
泉田果凜さん

やまゆり乳児室・保育室 [こ]

筋力づくり教室 [保]

あおぞら号昼バス運行日

教育委員会便り 第2回

今の鮫川小学校

令和5年度の鮫川小学校の在籍児童数は、1年生8名、2年生20名、3年生20名、4年生19名、5年生19名、6年生23名、合計109名です。子どもたちが楽しく元気に学ぶ、現在の鮫川小学校の様子を三つお知らせいたします。

①ICTを活用した授業

現在、小学校の各教室には、大型のモニターが置かれ、教科書を拡大したり、映像を見せたりして授業を進めています。子どもたちには一人1台のタブレット端末が貸与されており、インターネットに接続して調べ学習をしたり、タブレットドリルに挑戦したりするなど、ICTを活用した授業が進められています。一方で、タブレットやゲームなどを家庭で使いすぎたり、SNSでのトラブルが起きたりしないよう、メディアの正しい使い方(情報モラル)の学習も行っています。

②制限のない学校行事

これまで、新型コロナウイルス感染症対策を行いながら実施してきた行事も、今年は充実した内容で実施しています。5月20日(土)に行

ICTを活用した授業中の様子



大豆の収穫を喜ぶ児童



われた運動会では、久しぶりに入場者の制限を行わずに実施することができました。声を出しての応援も行われ、盛大な応援合戦や、競技中の熱のこもった声援が観客席から飛び交ったりするなど、とても活気のある運動会となりました。今後も、10月のさめっこフェスティバルなどを予定していますので、たくさんの方にご声援いただければ幸いです。

③ボランティアティーチャーの協力による充実した体験活動

鮫川小では数多くのボランティアティーチャーのみなさんに協力いただき、米作り、大豆作り、さつまいも栽培、鮫川源流体験、登山、木工制作、民話体験など、充実した体験活動を行うことができます。今年は自分たちで漉いた和紙を卒業証書にすることも計画しています。これらの体験を通して、子どもたちの自主性や郷土愛を育成していきます。

※鮫川小学校の日々の学習活動の様子は、ホームページで詳しくご紹介しています。機会がありましたら、「鮫川小学校」で検索するか、下記QRコードからご覧ください。



弁護士によるB型肝炎特別措置法相談会

集団予防接種などによるB型肝炎ウイルス感染者を救済する特措法が平成24年1月に施行されています。今回はいわき市で無料相談会が開催されますのでご確認ください。

日時 令和5年8月19日(土)、11月18日(土)
13:30~15:00

会場 いわき市労働福祉会館 中会議室1・2

内容 集団予防接種でB型肝炎になった人とその家族を対象とした弁護士による相談会

予約 ☎025-223-1130 (全国B型肝炎訴訟事務所)